



磯部 亜希 議員

新ごみ処理施設の建設に向けて

問

排ガスの影響が出ている事例はあるのか

答

施設からの排ガス等が原因で、農作物や周辺環境に影響を及ぼした事例は聞き及んでいません

ところはあのか。

答 環境部長

最新のごみ処理施設では、排ガス中の有害物質を取り除く十分な機能が備えられ、有害物質について法規制値よりさらに厳しい自主規制値を設定し、万一直規制値を超過しそうな場合、焼却を停止し原因究明と再発防止策がとれるまで再開しない厳格な運転管理が行われています。さらに、施設の運転状況や排ガスの数値について、常時インターネットで一般公開し、測定監視がなされるなど、重層的な安全対策が講じられています。

問

観光地となっている施設や展望台のある施設があるが、新たな観光地となったり地域活性化につながったりすることを検討してはどうか。

答 環境部長

施設整備基本方針に「地域に貢献し、親しまれる施設」を掲げており、余熱利用や付帯施設について、今後、施設整備基本計画策定の中で、ご意見を伺いながら検討していきたいと考えています。

その他の質問

○保育士不足解消に向けて

財政的に余力のある今、できるだけ早期の建設実現に向けて、建設的な議論を進めていくべきだと考える。

問 検討委員会答申の「周辺地域を含めた十分な意見聴取がなされ、環境に配慮した、地域振興の拠点となる施設の建設を期待する」点について、どのように応えていくのか。

答 環境部長

施設の整備・運営には、地元および周辺地域のご理解とご協力が重要と考えています。市では継続して周辺地域への説明を重ねています。また、

問

一部の区の区民アンケートにおけるご意見に対し回答してきました。さらに市政モニターアンケートを実施し、市民全体のご意向も確認してきたところです。引き続きこうした説明を重ね、様々なご意見を踏まえつつ、環境に配慮した地域の振興に資する施設整備を目指していきます。

現在の技術力では問題なく排ガスをクリーン化できるのか、実際に稼働しているごみ処理施設がどのような環境に建設されているのか、また、排ガスの影響が出ている